

第二十三回特別重要刀剣等指定品発表

第二十三回特別重要刀剣等審査会は、去る四月二十三日に刀剣博物館において行われた。

受審総数は二四五件（うち刀剣二二四件、刀装・刀装具二一件）で、合格総数は四五件（うち刀剣四〇件、刀装なし、刀装具五件）となっている。

〔刀剣の部〕

- 一、太刀 銘 吉家
長さ七〇・三糎 反り二・一糎
- 一、刀 無銘 伝来国行
長さ七一・七糎 反り一・八糎
- 一、刀 無銘 伝来国次
長さ七四・四糎 反り二・〇糎
- 一、脇指 銘 信国（初代）
長さ三一・八糎 反り〇・六糎
- 一、刀 無銘 千手院
長さ八一・〇糎 反り二・三糎
- 一、刀 無銘 伝行光
長さ七三・三糎 反り一・六糎
- 一、脇指（朱銘）
行光（名物大島行光）
困圃（花押）（光室）
（附）宝永元年本阿弥光忠折紙
長さ三三・四糎 反り〇・四糎
- 一、刀 無銘 志津
長さ七〇・二糎 反り一・三糎
- 一、短刀 銘 則重
長さ二三・八糎 内反り
- 一、刀（額銘） 正恒
（附）銀平目地龍文蒔絵鞘半太刀拵
長さ七〇・三糎 反り一・九糎
- 一、太刀 銘 家忠
長さ七一・九糎 反り二・〇糎
- 一、刀 無銘 伝景安
長さ七二・一糎 反り二・二糎
- 一、太刀 銘 貞真（古一文字）
長さ七一・六糎 反り二・二糎
- 一、太刀 銘 弘利
長さ七二・三糎 反り二・五糎
- 一、太刀 銘 一（吉岡）
（附）文化十三年本阿弥光一折紙
（附）古鞘
長さ七六・六糎 反り二・一糎
- 一、刀 無銘 長光
（附）古鞘
長さ六八・七糎 反り一・八糎
- 一、太刀 銘 備前国長船住景政
暦応三年庚辰二月日
長さ七一・五糎 反り二・五糎
- 一、太刀 無銘 畠田守家
長さ七七・〇糎 反り三・〇糎
- 一、太刀 銘 備前国住長船住人左馬允真守造
（四ツ目菱紋）正応二年八月日
長さ六六・九糎 反り二・六糎
- 一、刀（折返銘） 恒次（左近将監・備前）
長さ六九・六五糎 反り一・九糎

一、刀 (金象嵌銘) 兼光

(附) 享保五年本阿弥光忠折紙
長さ六七・四糎 反り一・三五糎

一、刀 無銘 兼光

長さ六九・八糎 反り一・五糎

一、太刀 銘

備前国長船住義光
貞和五年五月日
長さ六六・七糎 反り二・六糎

一、太刀 銘 備州長船倫光

長さ七三・二糎 反り二・四糎

一、太刀 銘 備州長船國臣

(附) 元禄十六年本阿弥光忠折紙
長さ六九・八糎 反り一・六糎

一、太刀 銘 備州長船元重

長さ七七・〇糎 反り一・九糎

一、刀 (金象嵌銘) 長義

長さ七〇・四糎 反り一・五糎

一、刀 銘

備前国住長船清光作之
天文二十三年八月日
長さ七一・〇糎 反り二・八糎

一、太刀 銘 正広作

長さ七三・二糎 反り二・二糎

一、短刀 銘 左

筑州住
(附) 菊蝶文蒔絵花文透鞘柄短刀拵
長さ二二・三糎 反りなし

一、太刀 銘 吉弘

(附) 享保二年本阿弥光忠折紙
長さ七四・〇糎 反り二・〇糎

一、太刀 銘 波平安次(古波平)

長さ七二・三糎 反り二・五糎

一、刀 銘

洛陽一条堀川住藤原国広
慶長辛亥八月日
(附) 黒蠟色塗家紋描上鞘肥後太刀拵
長さ六七・三糎 反り一・四糎

一、脇指 銘

日州古屋住国広作
天正十五年二月日
長さ三七・九糎 反り〇・六糎

一、刀 銘 摂州住藤原助広

長さ七六・九糎 反り一・六糎

一、刀 銘

多々良氏長幸
於摂津国作之
長さ六二・二糎 反り二・一糎

一、刀 銘

以南蛮鉄於武州江戸越前康継
長さ七八・七五糎 反り一・七糎

一、刀 銘 繁慶

長さ六八・四糎 反り一・五糎

一、刀 銘

濃州関住輝広造
天正十七年九月日
長さ六三・八糎 反り一・八糎

一、刀 銘 肥前国忠吉

長さ七四・三糎 反り一・四糎

〔刀装具の部〕

一、金俱利伽羅籠凶筭 無銘 乗真

(附) 寛永三年代金子老杖五両頭乗折紙

一、兎落獅子凶小柄 銘 乗意(金角印・永春)

一、向獅子凶小柄 銘 宗珉(花押)

一、恵比寿大黒留守模様凶鐔

銘 武陽散人歛筆堂如竹
(金角印・仲矩)

一、風竹に流水凶鐔 銘 夏雄(花押)